

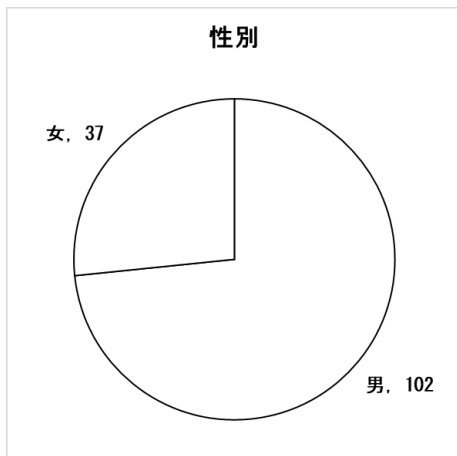
魚津市行財政改革説明会アンケート結果

(参加者：のべ172名 アンケート回答者：のべ140名 (約81%))

※グラフの値は、いずれも割合ではなく回答数

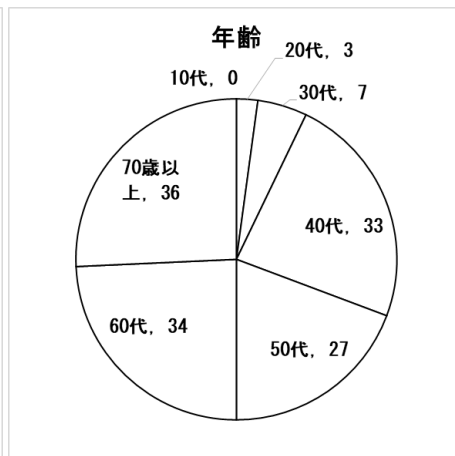
問1

あなたの性別についてお聞かせください。



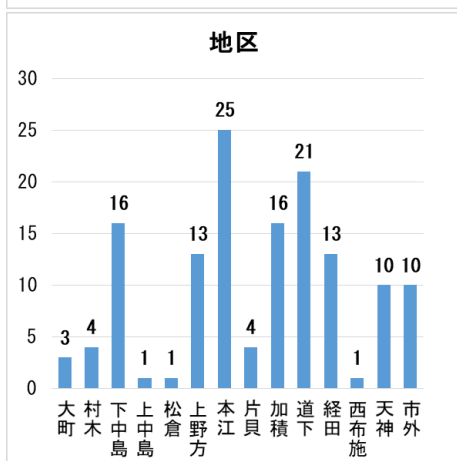
問2

あなたの年齢についてお聞かせください。



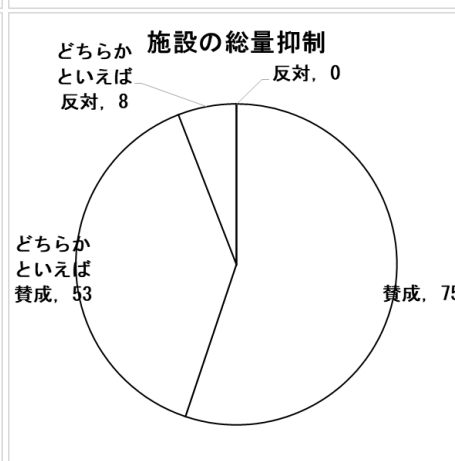
問3

あなたが居住している地区についてお聞かせください。



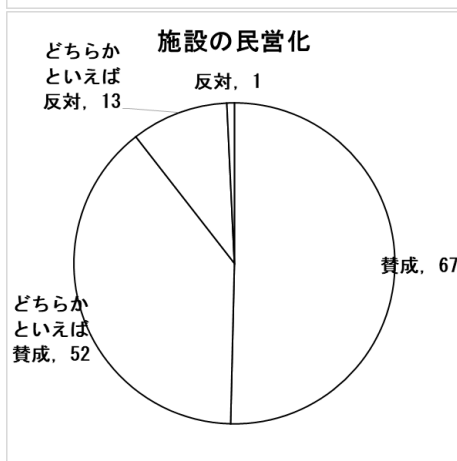
問4

人口減少・少子高齢化に対応するため、公共施設を集約化・複合化することで利便性を高めつつ、施設の量を減らす方針について賛否をお聞かせください。



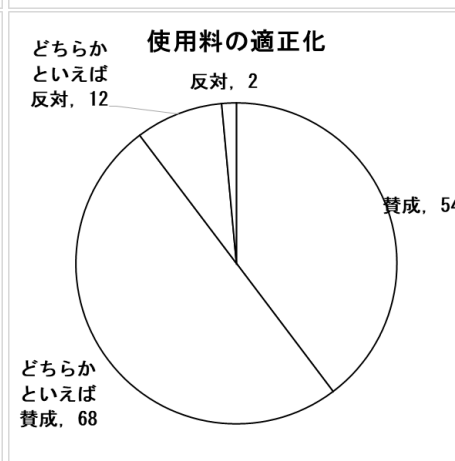
問5

施設の効率的な維持管理・更新のため、公共施設の民営化を進める方針について賛否をお聞かせください。



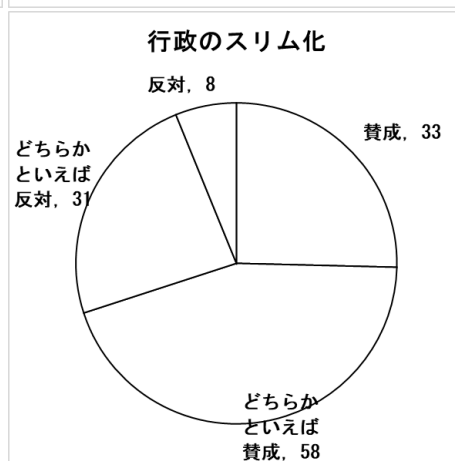
問6

老朽化した施設の適切な維持管理・更新のため、公共施設の使用料を値上げする方針について賛否をお聞かせください。

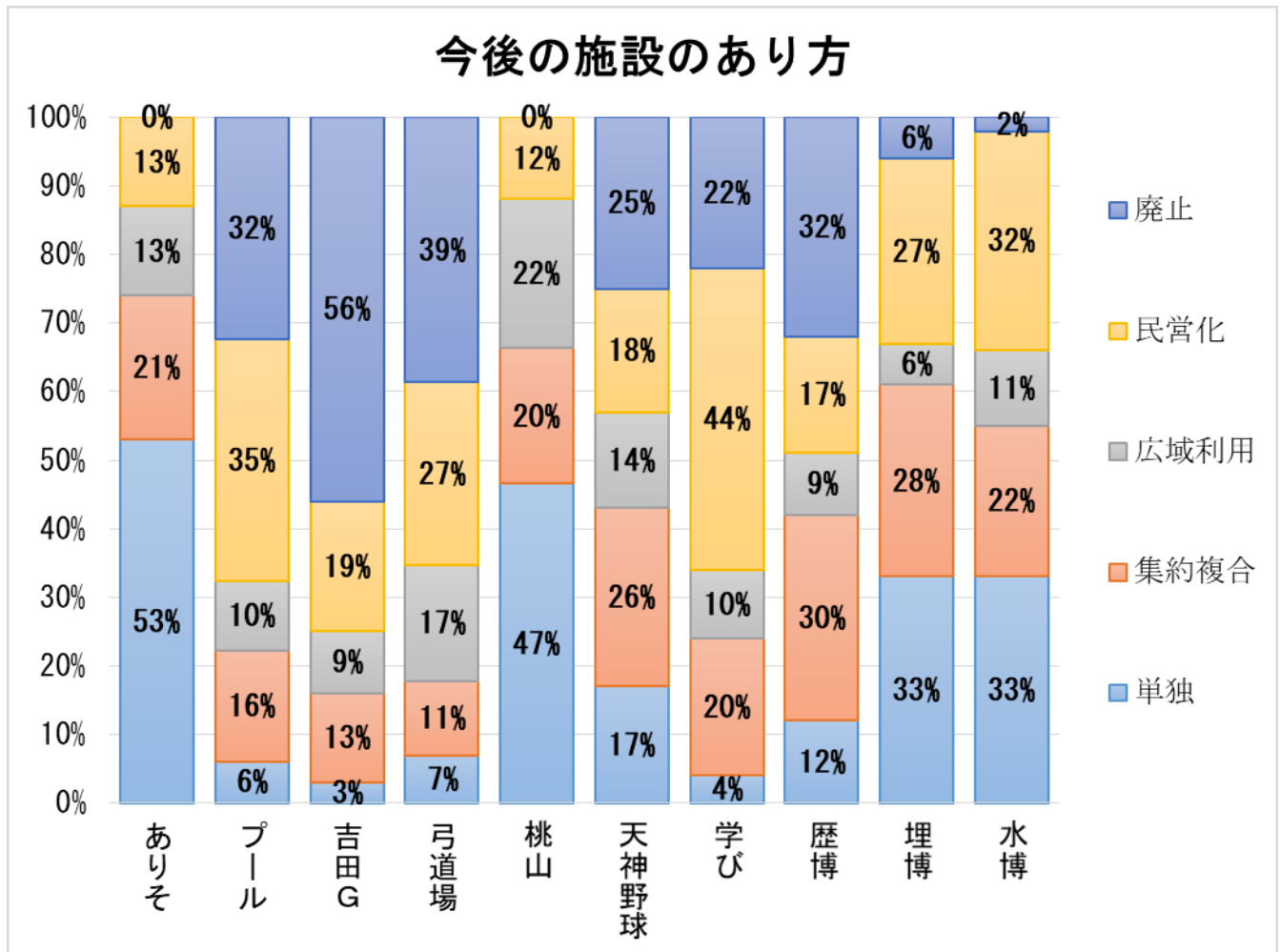


問7

行政スリム化のため、事務事業を減らしつつ、職員数を減らす方針について賛否をお聞かせください。



問8 下記の施設について、今後、どうしていけば良いと思うかお聞かせください。（複数回答あり）



○ありそドーム

単独維持が過半数（53%）を占める。次点は集約化・複合化で21%。

○室内温水プール

民営化が35%。次点は廃止で32%。

○吉田グラウンド

廃止が過半数（56%）を占める。次点は民営化で19%。

○弓道場

廃止が39%。次点は民営化で27%。

○桃山運動公園

単独維持が約半数（47%）を占める。次点は広域利用の22%だが、全施設の中で最も割合が高い。集約化・複合化が20%で続く。

○天神山野球場

集約化・複合化が26%。次点が廃止で25%。

○新川学びの森天神山交流館

民営化が44%で、全施設の中で最も割合が高い。次点は廃止で22%、集約化・複合化が20%と続く。

○歴史民俗博物館

廃止が32%。次点は集約化・複合化の30%だが、全施設の中で最も割合が高い。

○埋没林博物館

単独維持が33%、次点は集約化・複合化で28%、民営化が27%と続く。

○水族博物館

単独維持が33%。次点は民営化で32%。

## 【自由記載】

### [財政状況について]

- ・このような事態になった原因を明確にし、そのうえで次の計画を練るべき。議会での活発な議論を求める。大雪や学校統合、人口減は理由にならない。自然災害は必ずある。予想できた支出を考慮しなかったのでは。
- ・以前から指摘されていたのに、人口減少をどうして見過ごしていたのか。市だけでなく、市民も悪い。
- ・学校の統廃合に早く取り掛かったメリットは大きいと思うが、教育環境は、他の自治体も充実している。
- ・基金の急激な減少を招きながら、なぜ学校統合を進めたのか。あまりにも早急すぎないか。
- ・学校建設や除雪に要した経費を力説し、国県の交付金に言及しないのは不誠実。
- ・財政状況が悪いのに魚津駅及び駅周辺の改革を実施するのか。
- ・借金と貯金のバランスや投資の方法など、考え方・選択肢は多いので、有識者で賢く議論し、市民に伝えてほしい。
- ・市の財政状況がよく理解できた。年1回は経過説明会を開いてほしい。

### [収入増について]

- ・工業団地の展開など、収入増の施策も必要。
- ・小水力発電や太陽光発電などで収入増を目指しては。
- ・その他の増収についても考えてほしい。
- ・市債の割合は高めていいと思う。

### [施設について]

- ・金は大事だが、それだけで考えない。各施設には利用者がいる。魚津にもう一つあるから良いという単純な話ではない。
- ・近く、市庁舎の更新費用が必要になるが、それらを含めた削減計画を立ててほしい。
- ・学校も統合する中、児童館が4館は多いのではないか。
- ・類似した施設は1つにする。吉田グラウンド、天神山野球場、学びの森は不要。
- ・施設の集約化を図りつつ、魅力をアップ。
- ・ありそなどは使用料が安すぎる。
- ・ありそドームのキッズスペースは子供目線になっていない。展望台は廃止すればよいのでは。
- ・民活の具体的提示を。机上論では困る。
- ・民間活用の成功例や失敗例を知りたい。各施設の利用状況を知りたい。
- ・本気で民営化を進めてほしい。

### [行財政改革について]

- ・議員は夕張市の改革を視察して欲しい。
- ・ビニプラのごみ収集は月1回でも良い。
- ・除雪業者にも入札による価格競争が必要。
- ・人件費等の総務費について、単年度節減ではなく、増加しないようなルール作りを。
- ・IT化により事務の合理化を。
- ・傷の浅いうちに身の丈に合った経営を。
- ・思い切った改革が必要。職員の仕事の見直し及び改善や、組織を見直して管理職を減らすなど。

- ・話だけの行財政改革だと思う。
- ・2025年問題（団塊の世代が2025年までに75歳以上となり、社会保障費が急増する）が語られていない。
- ・少子高齢化による事業の配分を考える必要があるが、職員、地域振興会と協議して進めてほしい。
- ・民間の意見を取り入れる体制を作してほしい。
- ・質疑応答を報告書にまとめると、参加者以外への情報共有になる。
- ・広報などを通じて、本取組の実績等を載せて欲しい。

#### [今後の施策について]

- ・削減ありきではなく、施策の検討が大切。
- ・行政改革の必要性はわかるが、未来のビジョンを示さなければますます暗くなり、人口減少にも拍車がかかる。分娩施設に代わる現実的なビジョンを示さない限り、市民の賛同は得られない。市長のごまかしのないビジョンを期待する。
- ・市民が痛みを感じても、元気を失いたくはない。
- ・企業誘致に努め、定住者へのフォローを充実したら良い。
- ・人口増に対する施策をもっと積極的に取り組まれない。
- ・県外、国外から金・物呼び、1つでも世界レベルの事業・企業を立ち上げる誘致チームを結成。
- ・思い切った施策が必要。

#### [その他]

- ・市民が市政に関心を高める必要がある。
- ・このような会で、きちんと向き合っている市民の方からも意見や質問などを聞けるといい。
- ・市民が知らないことが多すぎる。当局及び議員がもっと汗をかくべき。
- ・ただ説明会をやるだけでなく、広く各地区の振興会などに十分な時間をかけて意見を聞いていくべき。
- ・市議会等の質問に対するリスペクトの徹底を願う。
- ・議会も同様に身を切ってほしい。
- ・議員の削減が必要。
- ・産科開設について、急に断念した理由はなぜか。
- ・12月末に産科開業OKで2月末に断念することがいまだに理解できない。
- ・アンケートが、このような重要問題に関する選択肢としては、あまりに単純すぎる。
- ・国や自治体の説明会をいろいろ見聞きしてきたが、これほど質の低いものは珍しい。残念。
- ・本日は大学女子野球を開催している。行財政の前に野球の応援に行ってはどうか。日程に疑問。
- ・自然災害は突発的に起こりうるので、不安。

(以上)